

T A K U M I

平成30年度・第26回総会開催

若手が参加し、持続性のある活動の追求を

信州名匠会(土本俊和会長)は6月27日、平成30年度(第26回)通常総会と記念講演会を長野市のホテル犀北館で50人が参加して開催した。総会では、29年度事業・会計報告、30年度事業計画・予算を承認した。任期満了による役員改選では、現役員全員を再任し、犬飼栄治氏(シナノ大理石)と宮本夏樹氏(宮本忠長建築設計事務所)が新たに理事に就いた。

総会の冒頭、土本会長(信州大学教授)は「リレートークの継続や現場見学会の実施等、今年度も順調に活動することができた」とし「業界を見ても若手が不足している。今後は若手が参加しやすく、持続性のある活動を追求していきたい」と話した。

総会後に行われた講演会では、社会保険労務士法人ウィザードの千野康幸代表が登場。「働き方改革をチャンスに」と題し、働き方改革で企業が求められていることを社会保険労務士の観点から解説した。総会の会場では、平成29年度第7回研修会「松代新御殿・旧文武学校見学・お花見・陶芸教室」(4月14日)に参加した17名の陶芸作品が展示された。故・村越久子先生の雪しろ窯で長年続いた陶芸教室を引き継ぎ、松代での開催は4年目となる。茶碗や湯飲みをはじめ様々な個性あふれる作品の出来栄を、会員みんなで観賞した。



会員や来賓などが参加して開かれた総会



あいさつする土本会長

平成30年度 信州名匠会 年間スケジュール

A 会員集会・委員会 B 学習・見学・実習C 交流 カッコ内は担当委員会

平成30年

- 6月27日(水) 第26回通常総会・講演会・懇親会(総務)
- 7月26日(木) 第1回研修会A・C(総務・事業技術)
- 8月21日(火) 親睦スポーツ大会C(会員)
- 9月29日(土)～30日(日)研修旅行(事業技術・協力:総務・会員)
- 10月24日(水) 第2回研修会B(事業技術)
- 11月17日(土) 第3回研修会A・C(総務・会員)
- 12月19日(水) 第4回研修会B(事業技術)

平成31年

- 1月16日(水) 新年会C(会員)
- 2月20日(水) 第5回研修会A・B(総務・事業技術)
- 3月27日(水) 第6回研修会B(事業技術)
- 4月19日(土) 第7回研修会「お花見」C(会員)
- 5月25日(土) 第8回研修会A・C(総務・会員)
- 6月26日(水) 平成31年度 通常総会(総務)

研修会 場所:基本会場 樹宮本忠長建築設計事務所
第2会場 榎降幡建築設計事務所

時間:18:30～20:30 委員会の企画内容により異なる場合があります

※ 研修内容・場所・日時については決定次第順次お知らせいたします。

平成30 年度通常総会

講演会

「働き方改革をチャンスに」

社会保険労務士法人ウィザード
代表 千野康幸氏

千野氏は講演の冒頭、「建設業はこれまで、罰則付き時間外労働規制の適用除外だったが 2024 年 4 月から法律により上限規制（月 45 時間・年間 360 時間）が設けられる」と説明した。同氏は「働き方改革では、労働時間を減らすだけでなく、一人当たりの生産性の向上と、高齢者や女性が働ける環境をつくるのが目的」とし「社員が働きやすい職場をつくり、組織を活性化させることが重要になってくる」と話した。

組織を活性化させるためのポイントとして、「共通目的（理念、やりがい）」「情報共有（コミュニケーション）」「協働意志（給料、職場環境、人間関係）」の 3 つの要素を挙げる。この 3 要素を高めていくことができれば、社員のモチベーションが上がり、組織は活性化するという。

会社の共通目的・理念について、千野氏は「社員に浸透している会社は少なく、理念をつくっていない会社もある」と指摘。そのため「今やらないといけないことは、会社の真の理念をつくり、社員に明確に示すこと。その理念を目標に組織がまとま

り活性化する」と話した。社員が一丸となって理念を目指すために、「経営者には強いリーダーシップが求められる」とした。

千野氏は社員が会社を辞める理由に「やりがいを感じない」「職場環境が悪い」「人間関係が悪い」「給料が不満」の 4 つを挙げ、「働きやすい理想の職場をつくるためには社員で話し合うことが大切」と話す。同氏は自身の法人でも社員と理想の職場について話し合った経験もあるといい、「理想の職場をつくるための目的がはっきりしていると社員は主体的に考えるので、組織が活性化する」とした。

講演の最後、同氏は「明確な理念・理想を持って、コミュニケーションを深めることができれば、組織は活性化する」と結論を述べ、「建設業界は様々な職種の企業が協力して一つのものをつくる。工事現場内でのコミュニケーションを深め、現場単位での生産性を高めることができれば、各会社の生産性向上にもつながる」とまとめた。



会員 50 人が熱心に聴講した



講演する千野氏

当会副会長の降幡廣信氏 国際コンペ銀賞を受賞

民家再生で日本の第一人者として知られる当会副会長の建築家・降幡廣信氏（89）は平成 30 年 5 月、優れたデザインを競う国際的なコンペ「エーダッシュ・デザイン・アワード」（イタリア）の建築・構造物部門で、銀賞を受賞した。福井県越前町で築約 120 年の古民家を料理宿やまざきに再生した作品が評価された。降幡氏は「海外でのコンペ入賞は初めて。民家再生の取り組みが世界に認められた」と喜んでいる（5P に関連記事）。



二十九ツ星1名、二十七ツ星2名など34名の新認定者が誕生 ～スリースター制度規認定者紹介～

「スリースター制度」は、月1回の定例研修会に熱心に参加している会員の努力をたがいに認めあい、その誇りを励みに日々の仕事を高めあおうと、平成11年に創設された。研修会へ1回出席するごとに1単位を加算し、10単位で星1つを与える。新規認定者34名（認定者総数69名）が誕生し、通常総会において認定証を授与された。貴重な研さんの場である定例研修会への、会員諸氏の精力的な参加に、ますます期待が高まっている。

◆「スリースター制度」平成29年度新規認定者

（平成30年6月現在、敬称略。紙幅の関係で新規認定者のみ掲載いたします）

☆☆☆二十九星1名☆☆☆
坂田 守夫／坂田工業（株）

☆☆☆二十七ツ星2名☆☆☆
堀 誠／建築工房アカシヤ
西澤 嘉雄／（有）エヌ設計

☆☆☆二十ツ星1名☆☆☆
五明 良平／（株）五明

☆☆☆十九ツ星1名☆☆☆
西澤 広智／（株）宮本忠長建築設計事務所

☆☆☆十六ツ星1名☆☆☆
白石 大陸／サンコー特機（株）

☆☆☆十五ツ星2名☆☆☆
鎌倉 良収／（株）鎌倉材木店
犬飼 栄治／（株）シナノ大理石

☆☆☆十四ツ星1名☆☆☆
西宮 登喜男／（株）綿内瓦工業

☆☆☆十三ツ星2名☆☆☆
高梨 友秀／（有）高梨建設
増田 幸雄／匠建設（株）

☆☆☆十一ツ星1名☆☆☆
水沢 仁亮／（株）二見屋

☆☆☆十ツ星1名☆☆☆
海野 政也／（有）海野鉄筋工業所

☆☆☆九ツ星1名☆☆☆
井内 猛男／（株）井内工務店

☆☆☆八ツ星2名☆☆☆
落合 一視／落合コンサルタント
内田 保／朝陽工芸（有）

☆☆☆七ツ星1名☆☆☆
町田 幸一／（株）町田電機商会

☆☆☆六ツ星2名☆☆☆
山田 一忠／インテリア販売ヤマダ
黒澤 忠／クロサワメタル（株）

☆☆☆五ツ星1名☆☆☆
荒井 孝明／（株）本久

☆☆☆三ツ星4名☆☆☆
小坂 浩一／小坂建設（株）
祢津 吉通／（株）ミツルヤ製作所
内田 悠斗／（株）新建新聞社
宮本 夏樹／（株）宮本忠長建築設計事務所

☆☆☆二ツ星4名☆☆☆
江口 大輝／（株）宮本忠長建築設計事務所
宮内 計臣／（株）宮内
川上 恵一／（有）かわかみ建築設計室
中村 研哉／（株）宮本忠長建築設計事務所

☆☆☆一ツ星5名☆☆☆
月津 洋一／（株）長門屋
鳥羽 秀和／（株）岩野商会
林 正道／（株）林工務店
堀内 太一／（有）泉秀園
中沢 清光／（有）エヌ・テック

平成29年度 事業報告（人数は参加者）

平成29年

6月29日（木）第25回通常総会・講演会・懇親会
[たくみ]No.40夏号 発行
7月22日（土）第1回研修会「松田家」見学会 18名
8月22日（火）親睦ゴルフ大会 長野カントリークラブ 13名
9月13日（水）平成29年度第1回理事会「平成29年度研修旅行について」 8名
9月27日（水）第2回研修会「リレートーク（内装工事 窓飾）」 山田一忠 氏 24名
10月14日（土）～15日（日）研修旅行「箱根・熱海の旅」 20名
11月25日（土）「朝日村庁舎」見学会 江口大輝氏・倉橋美有希氏 26名
12月19日（火）第4回研修会「リレートーク（トイレの話）」米田満氏・百瀬和巳氏・魚住浩司氏 24名

平成30年

1月17日（水）新年会 ホテル犀北館 35名
[たくみ]No.41新春号発行
2月21日（水）第5回研修会「リレートーク（消防防災設備のいろは）」 白石大陸氏・伊藤睦氏 26名
3月28日（水）第6回研修会「リレートーク（ストーブ・サウナあれこれ）」 山本耕平氏 23名
4月9日（月）平成29年度第2回理事会「平成30年度信州名匠会総会について」 9名
4月14日（土）第7回研修会「松代のお花見・見学・陶芸教室」 西澤嘉雄氏 21名
6月2日（土）第8回研修会「大雪渓」見学会 川上恵一氏 25名

平成29年度 会計報告書

自：平成29年6月1日／至：平成30年5月31日

会員の動向 (平成29年6月～平成30年6月。敬称略)

■担当者の変更 賛助会員

(株)角藤 前任) 田中 謙一 新任) 齋藤 昌彦
(株) LIVIL長野営業所 前任) 隈部 岳雄 新任) 前川 直樹

■退会 個人会員

石田 義章 / (有) 石田組
久保 是彦 / (株) 第一ネームプレート

■逝去 個人会員 鈴木 隆 / ルームデザインハウス

懇親ゴルフコンペ 西澤広智氏が初優勝

スポーツを通じ会員同士の親睦はかる恒例の懇親ゴルフコンペが、長野カントリークラブで行われた。晴天に恵まれ、仕事を忘れて和気あいあいとゴルフを楽しんだ。

今回は偶然にも、塚田雅彦氏、荒井孝明氏と西澤広智氏の3人が、グロスも新ベリア方式のハンディー・ネットもすべて同じという、めったにない状況に。おまけに、落合一視氏もグロス同スコアと、実力拮抗の混戦となった。順位は年齢順で、優勝が西澤氏、準優勝が塚田氏、3位が荒井氏となった。

プレー後のパーティーでは、坂田専務理事から各賞が渡され、ベテラン・若手プレーを振り返りながら、親睦を深めるひとときとなった。



参加者は次の通り (順不同、敬称略)

坂田守夫 / 坂田工業 (株)、塚田雅彦 / (有) スタジオ・スペースツー、宮本夏樹 / (株) 宮本忠長建築設計事務所、五明良平 / (株) 五明、荒井孝明 / (株) 本久、黒澤忠 / クロサワメタル (株)、西澤広智 / (株) 宮本忠長建築設計事務所、落合一視 / 落合コンサルタント、齋藤昌彦 / (株) 角藤

かや屋根葺き職人 松澤敬夫氏 「現代の名工」表彰

当会会員で小谷屋根代表・松澤朋典氏の御尊父・敬夫氏^{ひいお} (76) は平成30年11月、「現代の名工」に選ばれた。卓越した技能者を表彰する厚生労働省の制度で、今年度の選出は長野県から3人だけ。敬夫氏は「15歳で父に弟子入りしてから60年以上、「強く、美しく、長くもつ」をモットーに、夢中でやってきました。伊勢神宮の式年遷宮のために2010年から5年間滞在して、32棟の屋根を葺いたのが思い出深い。かやの保全や後進の指導、全国規模の職人連合もつくり、生涯現役です」と力強く喜びを語っていた。



かや屋根葺きの現場で手を休める松澤敬夫氏

定例研修会●Report

(平成30年5月～11月)

平成29年度 第8回研修会 【「大雪溪酒造 花紋大雪溪」 見学会】

平成30年6月2日(土)

講師:(株)降幡建築設計事務所 降幡 廣信氏(当会副会長)

(有)かわかみ建築設計室 川上 恵一氏(当会会員)

参加者:25名

古民家を店舗として再生

「信州の木建築賞」優秀賞を受賞した「大雪溪酒造 花紋大

雪溪」(北安曇野郡池田町)を訪れた。同施設は当会の降幡廣信副会長の監修のもと、川上恵一氏が築150年の空き家となっていた古



降幡会長、川上氏より説明を受ける。

民家を曳家に

より約5m移動させ、直営ショップ兼事務所として用途変更し、再生させたもの。

一行は川上氏と降幡副会長から、古民家としての地域に馴染んだ佇まいを残すために工夫した話を聞き、実際に既存の外観や構造をできるだけ活用している点や内部の土間などに地元の素材を使用している箇所を見て回った。

川上氏は「今回の工事には曳家、大工、左官の職人技が必須不可欠だった」とし、職人の高齢化について「次世代への技術継承のためには、設計者は職人の技術が必要となるものをつくり、活躍する場所を用意しなければならない」とした。



母屋全景を背景に参加者の記念撮影

平成30年度 第1回研修会 【降幡廣信氏のお話「民家再生と国際コンペ受賞の報告」】

平成30年7月26日(木)

講師:(株)降幡建築設計事務所 降幡 廣信氏(当会副会長)

参加者:28名

「日本の伝統的な美」評価に喜び

降幡建築設計事務所(松本市)が設計し、2007年にリニューアルオープンした「料理宿やまざき」は先ごろ、さまざまな製品やグラフィックデザイン、建築など100を超える部門で優れたデザインを表彰する世界最大級のデザインコンペティション「A' Design Award (エーダッシュ・デザイン・アワード)」の2018年版「建築・構造設計部門」において銀賞を受賞した。



降幡氏には信州名匠会の土本会長(右)から花束が手渡された

これを記念して信州名匠会では、7月のリレートークのプレゼンターに同事務所代表の降幡廣信氏を招待。同氏は、受賞の経緯と授賞式の様子などを会員らに語った。

降幡氏が手掛けた「料理宿やまざき」は、福井県越前海岸の老舗旅館で、加賀地方の築120年の古民家を移築再生したものだ。「受賞作の多くは現代的で、直線的で、シンプルで軽やか。一方で私の『料理宿やまざき』は伝統的で、複雑で、歴史を背負った重さがある」と話し「他とは違ったものを賞に選んでくれ、光栄に思っている」と語った。

「料理宿やまざき」は木造で「もともと厳しい加賀の自然環境に耐えるたくましさを生かした」という。雪深い地方のため、腰壁には雪に弱いしっくいを使わず板壁を用いるなど「日本の地方ごとの自然環境に定着し、なじんだもの」だといい「それが上品な美となって訴えかけてくる」とした。

建物のなかでは、古民家の要となる柱や梁組みはロビーや大広間に使い、新しくつくった部分は伝統的な意匠

でなじませた。そのためには「木の持つ肌の味わい、質感が重要だ」とし「ただ木に塗って色合いを合わせようとすると厚みが出てしまい、肌が出ない。1000番の水やすりを掛けて、人が手を使ってさわると落ち着き、おだやかさが出て上品になる」と話した。「手は心と直結している。最後に手仕事をすることが重要だ」

降幡氏はイタリア・コモで行われた授賞式の模様についても説明。「まるでお祭りのようだった」としながら「イタリア人の美やデザインに対する思いの深さ、歴史を感じた」と振り返った。「今回の受賞も『料理宿やまざき』は私のデザインではなく、日本の伝統的なデザイン。そうしたものに美しさ、デザイン性を感じ、選んでもらったことに感謝している」

平成30年度 第2回研修会 信州名匠会リレートーク VOL.20 【防水工事 シーリングのTPO】

平成30年10月26日(金)

講師：坂田工業(株) 坂田 守夫氏(当会専務理事)
ジャパンマテリアル(株) 齋藤 大助氏
(株)ダイフレックス 白井 健氏

参加者：23名



シーリングについて語る坂田氏

防水工事をテーマに、建物の防水性を高めるために継ぎ目や隙間に埋め込む「シーリング材」について学んだ。冒頭、齋藤氏はシリコン系や変性シリコン系など10種類以上のシーリング材の種類を説明。「同じ材種でも各メーカーごとに適している用途は異なる」とし「施工箇所を十分考慮して、最適なシーリング材を選択する必要がある」と強調した。「プールの目地と床目地に変性シリコン系シーリング材を施工してしまい、塩素によって溶解したケースがある」と施工箇所に不適合なシーリング材を施工してしまった失敗事例をあげ、注意を喚起した。

白井氏は自社で取り扱うハイブリッド多用途型シーリング材「ダイフレックスUA-NEO」を紹介。2成分変性シリコン系シーリング材で発生する薄層未硬化や虹色現象、汚れの堆積がしない点を特長に挙げ、従来の製品と比較し、耐候性や耐久性(耐久性区分10030相当)に優れていると伝えた。

平成30年度 第3回研修会 【「海野宿滞在型交流施設 うんのわ」見学会】

平成30年11月18日(日)

講師：信州大学工学部建築学科教授 土本 俊和(当会会長)
参加者：21名

伝統的意匠を生かした滞在と交流の場の誕生

2017年度の「信州の木建築賞」最優秀賞を受賞した「海野宿滞在型交流施設 うんのわ」(東御市)を訪れた。同施設は古民家をリノベーションしたもので、現代技術と伝統建築の両立を図っている。「うんのわ」の見直し調査



土本会長の説明を受けながら海野塾を見学

から基本構想、設計に携わった土本俊和会長の案内で施設や街並みを見て回った。

土本会長は「海野宿を訪れる人が休憩できるように、街道から宿泊棟を抜け、中庭に誰もが出入りできるようにした。スロープを設置して飲食棟と裏庭への導線の確保とユニバーサルデザインを考慮した」「伝統的な意匠を残すよう設計している」など建築の特徴を紹介。また「最初は小学生が立ち寄る施設を考えていたが、市長からの要望で滞在型の交流施設になった」「リノベーションの計画では、文化庁から『大胆な案』と指摘され、賛否両論があった」と裏話も交えながら、施設について解説した。



「うんのわ」にて



「うんのわ」中庭で記念撮影